

# 平成29年度 事業計画

## I. 基本方針

一般社団法人日本電気協会は、電気事業の発展、産業の振興、文化の発展に寄与することを目的として、電気安全・保安確保の推進や電気技術・規格の調査・研究、優れた電気技術者の育成、電気知識の普及・啓発、新聞や出版物発行など様々な事業活動を通じて、社会の発展に貢献してきている。

平成29年度も「安全で利便性の高い電気の普及によって社会・経済の発展を支える」という当協会の使命を果たすため、社会から期待される各種事業を進めていく。

また、電気事業を巡る環境変化が進む中で、昨年4月に実施された全面自由化の進展と、今後の発送電分離、さらには日本経済の安定的な発展に必要な原子力発電所の早期再稼働などに向けて、正確な情報発信や理解の浸透に取り組む。

一方で、東日本大震災から6年が経過したものの、今後も被災地の自立に向けた支援が必要であることから、地域の情報発信にも引き続き取り組む。

加えて本年は、東北電気協会発足（昭和22年11月27日）から創立70周年を迎えることから、これまでを振り返りながら、会員の皆さまと共に、気持ちを新たにして活動を展開してまいりたい。

以上を踏まえ、平成29年度の活動は以下の5点を力点とする。

1. 電気安全・保安確保の推進に資する優れた人財の育成を図るため、各種表彰や講習会事業を着実に実施する。
2. 電力の安定供給の重要性、日本のエネルギー事情と電力供給システムの特長、原子力発電所の安全性向上対策の取組みなど、社会の関心に応える丁寧な理解活動を行う。
3. 東北の復興や産業振興に貢献する情報発信を、関係機関の協力を得ながら実施する。
4. 会員コミュニケーションの拡充に注力するとともに、新規会員の拡大に努め、社会に貢献していくための基盤を強化する。
5. 東北電気協会創立70周年に当たるため、様々な事業展開において、当協会の使命と役割を確認し、一体感を醸成する。